

2021年12月1日



プレスリリース



新市場区分における「スタンダード市場」 選択に関するお知らせ

福島銀行（取締役社長 加藤 容啓）は、2022年4月4日に予定されている株式会社東京証券取引所（以下、「東証」という。）の新市場区分への移行に関して、当行が所属する市場区分として「スタンダード市場」を選択することを取締役会で決議し、本日、東証に対して申請いたしましたので、お知らせします。

当行は、「福島のために」「お客さまのために」「そして未来を育むために」を経営理念とし、地元企業の本業支援やお客さまの資産形成のお手伝いを通して、福島の発展、地域創生に貢献することを目指しています。当行の地域密着を重視するビジネスモデルを具現化するためには、グローバルな投資家との対話を求められるプライム市場よりも、スタンダード市場の方が当行にとってふさわしい市場と判断いたしました。

当行は、グローバルな投資家との対話を想定したプライム市場の上場維持にかかるコストや経営資源を、むしろ地域経済活性化のために活用し、地域社会の発展、福島の創生、ひいては当行の株価を含む企業価値の向上に取り組んでまいります。

以上



2021年12月1日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 福 島 銀 行
代 表 者 名 取 締 役 社 長 加 藤 容 啓
(コード番号 8562 東証第1部)
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 企 画 本 部 長 佐 藤 明 則
(TEL 024-525-2525)

新市場区分における「スタンダード市場」選択に関するお知らせ

当行は、2021年7月9日付で、株式会社東京証券取引所（以下、「東証」という。）より「新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果」を受領し、当行が新市場において「スタンダード市場」の上場維持基準に適合していることを確認いたしました。

当行はこの結果に基づき、2022年4月4日に予定されている東証の新市場区分への移行に関して、当行が所属する市場区分として「スタンダード市場」を選択することを取締役会で決議し、本日、東証に対して「市場選択申請書」を提出いたしましたので、お知らせします。

以 上